

[令和6年度事務事業]

Ⅰ．基本情報										
事業の位置付け										
1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現			
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
	堺市SDGs 未来都市 計画		無	現状値	—		目標値	—		
		施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
	寄与 する KPI	有・無	指標名	—						
		無	現状値	—		目標値	—			
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠			堺市健康づくり推進市民会議運営事業補助金交付要綱、堺市健康づくり推進市民会議規約						
事業の概要										
5	事業の実施主体			本庁						
6	事業の対象			堺市健康づくり推進市民会議				対象数	単位	
								1	団体	
7	事業の目的			平成8年に本市で発生した「O157学童集団下痢症」の反省に立ち、堺市医師会・堺市歯科医師会・堺市薬剤師会の発意により設立され、市内各界の団体が参画する「堺市健康づくり推進市民会議（事務局：健康医療政策課）」の活動を通じて、市民の自発的な健康増進に係る運動を推進する。						
8	事業内容			・当該会議発足の発端となった出血性大腸菌O157に関する注意喚起や市民の健康増進に資するため、市内各界20団体の参画により、健康増進に資するテーマを取り上げた講演やテーマに関連するブース出展（健康相談や食生活改善相談等）、O157学童集団下痢症に関連した展示等を行う「健康フェア」を支援する。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容									
9	主な支出先			堺市健康づくり推進市民会議						
10	公民連携・協働事業									

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	健康フェア当日のアンケートで「新たに健康に良いことを始めようと思った」と回答した参加者の割合	%	目標値	-	100	100	100
			実績値	87	75		
			達成率	—	75%		
当該指標を選定した理由	本事業は、市内各界の団体が参画する「堺市健康づくり推進市民会議」の活動を通じて、市民の自発的な健康増進に係る運動を推進することを目的としているため。						
目標値の設定根拠・算出方法	参加者全員の意識醸成をめざして設定。						
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	健康フェアの実施	回	目標値	1	1	1	
			実績値	1	1		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由	堺市健康づくり推進市民会議が実施する唯一の事業であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	健康フェアの実施状況を踏まえて設定。						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（本庁）	事業番号	011-200
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。		(単位：千円)	
	項 目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		決算		決算		当初予算	決算	当初予算	
13	事業費（a）	729		4,031		6,000	4,303	5,000	
	国支出金	0		0		0	0	0	
	府支出金	0		0		0	0	0	
	市債	0		0		0	0	0	
	その他（健康生きがいづくり基金利子収入）	4		4		1	90	133	
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0	0	0	
	一般財源	725		4,027		5,999	4,213	4,867	
14	人件費（b）	6,160		3,060		3,100	3,140	3,200	
15	年間経費（c）=(a)+(b)	6,889		7,091		9,100	7,443	8,200	

事業費の内訳										(単位：千円)			
16	事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち 一般財源	項 目		年度		事業費	うち 一般財源
		堺市健康づくり推進市民会議補助金		R6	決算	4,303	4,213			R6	決算		
				R7	予算	5,000	4,867			R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
				R7	予算					R7	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17		区 分	単位	令和5年度	令和6年度
	①	堺市健康づくり推進市民会議の主催・共催事業への参加者数	人	1,043	1,224
	②	上記①にかかる年間経費	千円	7,091	7,443
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	6,799	6,081
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	令和5年度から新型コロナの5類移行を受け、会場形式で実施しており、令和6年度の参加者は約900名であった。また、会場に来られなかった市民に向けても情報発信を行うために、講演内容を録画し、翌年度にその配信を行っている。 新たな手法を取り入れながら既存事業の見直しも進めたことで、年間経費をほとんど変えることなく事業を行うことができおり、実施手法を工夫しながら効果的に取り組むことができている。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	堺市健康づくり推進市民会議は、医療関係団体や農業・漁業関係、商工分野関係など、市内各界の団体により構成されており、各構成団体が様々な機会をとりえて市民の健康増進に向けて取り組んでいる。 健康フェアでは、構成団体や協力団体が一堂に会し取り組んだ結果、参加者を対象としたアンケートでは、回答者の多くの方が「新たに健康に良いことを始めようと思った」と回答しており、健康を支える地域社会の形成に寄与している。